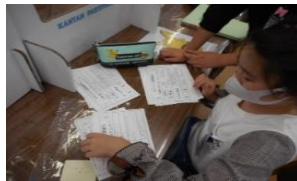


学校名 川口市立新郷南小学校
所在地 川口市江戸3丁目12-1
電話 048-281-5777

1 本校の概要

本校は、「夢をはぐくみ 学びを拡げ 未来にはばたく 南つ子の育成」をキャッチフレーズに教育活動を展開している。休校期間中に学校図書館のバーコード化に取り組み、6月の学校再開とともに学校図書館の活性化を図っている。読書活動では、PTA や保護者の協力もあり、新書の購入も積極的に取り組んでいる。



2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・学校図書館の活用
- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取り組み

(2) 実践の概要

ア 調べ学習・学校図書館司書の活用

年度当初日に、司書教諭と学校図書館司書とで全クラスにオリエンテーションを行った。本の配架や、日本十進法について指導を行い、調べ学習などで生かせるようにした。

また、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、ビブリオバトルに向けた取り組みを考え、「しんニャン読書紹介」の取組を学校図書館司書とともに行った。児童からの希望もあり、これまでに2回、開催することができた。

委員会活動では、児童が十進分類法を元に本の配架をしている。特別支援学級においても百貨辞典での調べ学習を行い毎時間ワークシートにまとめている。

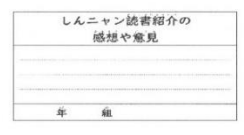
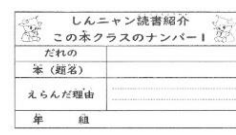


イ 「しんニャン読書紹介」の取組について

上記で述べた、読書紹介は、ビブリオバトルへ取り組む準備段階として取り組んだ。読書の推進だけでなく、本の紹介をすることで表現力や読む・聞く力の習得を目指して行った。夏季休業中には、教職員向けに研修も行

った。

2～6年生は、72%が前向きな意見であり、「次はこうしたい」「またやりたい。」など、意欲的な意見が多く、11月に第2回目の読書紹介に取り組んだ。



アンケート結果

楽しかった・面白かった	33%
またやりたい	20%
難しかった	21%
読んでみたいと思った	19%
友達の良かった	7%

読書紹介の取り組み手順

- ①読書紹介の記入 (全児童)
- ②クラスでチャンプ本の投票
- ③感想・意見の記入 (全児童)
- ④図書委員会で投票の集計
- ⑤チャンプ本児童の掲示
- ⑥児童集会で発表 (放送)

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア バーコード化や新書を増やすだけでなく、学校図書館の活用方法を身に付けることで、学校図書館の来室人数が増えた。それと比例して貸出冊数も増え、年度当初に目標としていた1万冊に2学期で達成することができた。

令和元年4月～3月	令和2年6月～12月
10603 冊	10544 冊

本を使って調べることができるだけでなく、調べたことをまとめる力も身につけている。

イ 読書紹介の取組をすることで、自分の思いを表現する力が身に付いている。

(2) 課題

- ア 今年度中に本の登録を完了させる。
- イ 各学年での学校図書館司書の活用や年間指導計画に元づく指導を充実させる。
- ウ ビブリオバトルの開催を目標に、読書紹介などできる取組を行い、児童が本に触れる機会を増やしていく。

(3) おわりに

様々な取組を行うことによって、昨年度と比較して、児童の読書への関心が高まっている。今後も学校図書館の活用方法を創意工夫し、本との関わりを増やし、読書好きの児童を育てていきたい。



本校キャラクター
しんニャン

